



ミニトマト編

病害虫注意報 2024年9月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

マルハナバチ導入前のポイント 葉かび病対策 コナジラミ類対策



症状 ▶退色、もしくは白色の円形病斑を生じ次第に黄化する
▶葉裏病斑上に灰褐色などのビロード状のカビを生じる

多発条件 ▶20～25℃の温度条件
▶多湿条件

対策 ▶発病株は圃場外へ適切に処分する
▶余分な下葉はかきとる
▶適切な肥培管理を行う



タバココナジラミ



オンシツコナジラミ

多発条件 ▶20～30℃の範囲が生育適温
▶圃場周囲に雑草
▶苗段階からの持込

被害 ▶吸汁によりウイルスを媒介
(黄化葉巻病・黄化病)
▶排泄物によってすす病が発生

対策 ▶黄色の粘着板を使用する
▶施設周辺の雑草を除去する
▶施設の側窓、天窓、出入り口などの開口部に網目0.4mm以下の防虫ネットを張る

今月のおすすめローテーション

時期	RACコード	適用病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 マルハナバチ
9月①	28	コナジラミ類・アザミヤカ類 ハモグリバエ類・オオハコガ ハモヨトウ・トマトキバガ 等	兼商ヨーバルフロアブル	2,500～5,000倍 (コナジラミ類・アザミヤカ類・トマトキバガ:2,500倍)	前日	3回	加14日
	4A	コナジラミ類・カメムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	2,000～3,000倍 (カメムシ類:2,000倍)	前日	2回	14日 (加22日)
9月②	6	コナジラミ類・トマトキバガ ハモグリバエ類・トマトキバガ 等	アフーム乳剤	2,000倍	前日	5回	2日
	9B	コナジラミ類・アブラムシ類	コルト顆粒水和剤	4,000倍	前日	3回	7日
9月③	7	すすかび病・葉かび病 うどんこ病・菌核病 灰色かび病 等	予 アフェットフロアブル	2,000倍 (うどんこ病:2,000～4,000倍)	前日	3回	1日
	5	コナジラミ類・アザミヤカ類 ハモグリバエ類・トマトキバガ オオハコガ・ハモヨトウ	ディアナSC	2,500～5,000倍 (コナジラミ類:2,500倍)	前日	2回	1日
9月④	3	すすかび病・葉かび病 うどんこ病	予・治 トリフミン水和剤	3,000～5,000倍 (うどんこ病・すすかび病:3,000倍)	前日	5回	1日
	4C	コナジラミ類・アブラムシ類 トマトキバガ	トランスフォームフロアブル	1,000～2,000倍 (アブラムシ類:2,000倍)	前日	2回	2～5日

高温対策に！ 効果の持続は約3か月
放出量は2倍

すずみどりXL

香り成分で、葉焼けや萎れ等の高温障害を予防！
更に光合成を向上

ハウス内に吊るすだけ ※手で折り曲げてから吊るしてください
10～20本/10a



萎れ・葉焼け予防に！

ファイトカル

7～10日おきに葉面散布

▶優れた展着性・浸透性で、
葉先や果実の先までカルシウムを!!
▶有機酸とトレハロースによるWキレートカルシウム含有

アミスター、無機銅、ホルモン剤液肥類等との混用は出来ません 肥料登録 生第83188号

